

# 技術的負債

2024年1月27日 11:11

技術的負債：あるべき設計をせずに機能追加・変更されることによる生じる複雑さ。

利息：機能が追加されるほど増大する複雑さ。

返済：リファクタリング

システムには、「固定的な部分」と「変化する部分」がある。

## ■固定的な部分

一度作ったら変わらない部分。

作り方が悪くても負債にならない。

## ■変化する部分

機能追加・仕様変更により変化することが想定される部分。

変化を想定しないで作ると、変化に対応するたびに複雑さが増大する。

技術的負債は、変化する部分を適切に設計せずに作ってしまったときに発生する。

機能を追加するたびに負債（複雑さ）は増大し、開発工数が増えていく。

リファクタリングに必要な工数・難易度も上がっていくため、対応しきれずに破綻する。

変化する部分を適切な設計せずに作ってしまうのは、商品知識・スキルが開発する機能に対して足りないか、設計する時間がとれないときに発生する。

マーチンファウラーの4象限には、設計の観点しかないので、商品知識も付与した書き方に  
する。

## 無意識かつ無鉄砲（左下）

設計の方法なんかよくわからないし。

この仕様書に書かれていることが動けば問題ない。

## 意図的かつ無鉄砲（左上）

どうせ設計する時間がとれないから、こんな風につくってしまえ

仕様がどう変化（追加）するかよくわからないから、とりあえずこんな風につくってしまえ

## 意図的かつ慎重な（右上）

リスクはあるけど、リリースのほうを優先しよう

無意識の・慎重な（右下）

変化に対応した設計ができたはず。。